

平成 21 年産大豆の生産状況について

平成 21 年 7 月 2 日

1. 作付面積

○大豆の作付状況

19年産			20年産		
作付面積	単収	収穫量	作付面積	単収	収穫量
ha	kg/10a	t	ha	kg/10a	t
138,300	164	226,700	147,100	178	261,700

資料：農林水産統計

2. 生育状況

主要道県からの聴き取りによると、北海道、東北、北陸においては、生育ステージは本葉展開期となっており、生育は概ね順調に推移している。

また、関東、東海、近畿、中国四国、九州地域においては、は種前の地域が多いが、既に播種作業をしているところは、作業は順調に進んでおり、本葉展開期を迎えたものも、生育は順調。

○ 21年産大豆の生育概況（6月25日現在）

地 域	生育ステージ	生 育 状 況
北海道	本葉展開 2 葉期 ～本葉展開 3 葉期	生育は順調である。
東 北	本葉展開 1 ～ 4 葉期	生育は概ね順調である。
関 東	は種期～出芽期	一部で降雨によるは種の遅れが見られるが、概ね平年並みのは種。出芽後の生育は順調である。
北 陸	初生葉展開期 ～本葉展開 4 葉期	生育は概ね順調である。
東 海	は種前 ～本葉展開 2 葉期	大部分は 7 月以降のは種。 6 月は種分は平年並みで、生育は概ね順調である。
近 畿	は種期 ～本葉展開 2 葉期	生育は順調である。
中四国	子葉展開期 ～本葉展開 3 葉期	一部では種の遅れが見られたが、概ね予定どおり作業が進捗。 生育は順調である。
九 州	は種前 ～本葉展開 2 葉期	早播きは良好な発芽で生育は順調である。 普通播きは 7 月上中旬の播種。

※ 生産局生産流通振興課調べ。